

年 月 日 受理

No.

公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団
代表理事 澤上 篤人 殿

「みんなの寄付」2023年 夏期 報告書

(西暦) 2024年 2月 7日

氏名 添田みちる

保護者氏名

(未成年の場合のみ記入)

貴財団より助成いただいた活動が完了いたしましたので、下記の通り報告いたします。

≪申請活動・内容≫

室内楽演奏会の開催

活動完了報告 「室内楽演奏会の開催」活動助成

添田 みちる

《報告および成果》

2023年7月29日にアートスペース二条城前・Albaにて『Kammermusikkonzert ～室内楽の午後』と題してヴァイオリン・ヴィオラ：添田みちる、コントラバス：石塚廉、ピアノ：島田優美の3名で開催した。

演奏者全員の活動拠点が普段は海外にあるので演奏会の告知等に苦労したが、当日は未就学児2名を含む50名（客席数50）のお客様にお越しいただいた。終演後のお客様からの反応や感想は大変好評で、「初めてクラシックの公演に来たけど楽しかった」「次回があれば是非聴きに行きたい」というコメントを多くいただいた。今後コンスタントに日本でも演奏活動を行う基盤を作る・新規顧客を開拓するという大きな目標はある程度達成できたかと思われる。

今回の演奏会のメイン曲のA.ピアソラ作曲『ブエノスアイレスの四季』は既存の編曲された楽譜を用いずに独自の編曲を施したもので演奏をした。「初めて聴く『ブエノスアイレスの四季』だった、自分達で編曲したの？」や「クラシックの演奏会でタンゴをやるなんて意外」といった感想もいただき、今回のプログラム及び演奏がお客様にとって「特徴的」なものだったのだろうと思われる。

また未就学児や学生に向けた取り組みとして学生料金を設定、未就学児無料としてチケット販売を行った。特に未就学児を持つ保護者の方のために演奏中の出入りの制限は特に設けないこととした。結果として未就学児2名の予約をいただいたので当日は最前列に未就学児とその保護者のための予約席を設けて演奏を聞いていただいた。最後まで集中して聞いていただいたとき、保護者の方からも大変に好評だったので今後演奏会を企画する際には継続していくつもりである。

《今後の課題》

上述した通り今回の公演では学生料金を設定し、また未就学児無料としてチケットの販売を行い、当日50名の来場者に対して未就学児2名、学生2名という結果になった。しかし満席近くのお客様にご来場いただいたものの、当初の想定よりも下回る学生・未就学児の来場数なので、宣伝・集客の方法においてまだまだ改善の余地がある。

今回の会場が最寄り駅より徒歩15分という立地であった。当日は夏場の土曜の昼ということもあり気温も高く、演奏とは別に「立地があまり良くない」というコメントも頂いた。なので今後は会場の立地を考えたり夏の時期は夕方に開催をするなどの改善をしていきたい。

今回は会場の確保やチラシの印刷などを日本にスタッフを雇いその人物に一任するという形で行った。しかし、連携がうまくいかず直前まで会場が本予約されていないという事態に陥った。結果として会場は予約でき演奏会を開催することはできたが、万が一演奏会が開催できなかった可能性も考慮すると、現地スタッフとの連携を密にできず幾度も確認をしなかったことは今回一番の反省点である。

《その他》

島田 優美 (Pf)	添田 みちる (Vn, Va)	石塚 廉 (Cb)
------------	-----------------	-----------





~Program~
A.ピアノ:
ブエノスアイレスの四季
J.M.シュベルガー:
ヴィオラとコントラバスのためのソナタ 他

Kammermusikkonzert

~室内楽の午後~

日時: 2023年 7月29日 (土) 開演 14:00 (開場 13:30)
料金: 一般 3000円 学生 1500円 (未就学児無料)
会場: アートスペース二条城前・Alba / アルバ (旧 Hase)
(京都市中京区油小路通二条上る薬屋町593番 スカビル地下1階)
お問い合わせ: ren.contrabass.tshizuka@gmail.com (E-mail 石塚)
助成: みんなの寄付 (公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団)
後援: 東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校「響観会」、東京藝術大学音楽学部「同声会」、京都府立芸術大学音楽学部「真声会」

島田 優美 (ピアノ)	添田 みちる (ヴァイオリン, ヴィオラ)	石塚 廉 (コントラバス)
----------------	--------------------------	------------------

大阪府出身。京都市立芸術大学音楽学部を経て、同大学院音楽研究科修士課程を修了。現在、ドイツ・ケルン音楽舞踊大学修士課程室内楽科に在籍。
これまでにピアノを中川知保、砂原悟、宮下直子の各氏に、室内楽をアントニー・スピリ、クリスティアン・ベルディ、ロベルト・クレーク、ホセヘルイス・エステレスの各氏に師事。
室内楽において編成を問わずレパートリーを広く、精力的に演奏活動を行うほか、ドイツでは2023年より Yehudi Menuhin Live Music Now 奨学生として、ケルンとボンを中心に小中学校や福祉施設での演奏活動にも積極的に取り組んでいる。
好奇心旺盛なわりに、「これだ!!」と言える趣味を持っていないことが悩み。

横浜市出身。東京藝術大学附属音楽高等学校、同大学を経て、同大学院修了。ドイツ学術交流(DAAD)より奨学金を得て、ドイツ・ヴュルツブルク音楽大学に留学。同大学修士課程、国家演奏家資格課程を修了。在学中、ハイデルベルク劇場、ハンブルク交響楽団、SWR南西ドイツ放送交響楽団にて研鑽を積む。
数々のコンクールに入賞する他、ソリストとしてフェイス・フィルハーモニー管弦楽団、バーデン・バーデン管弦楽団等と共演。室内楽奏者としては主に Duo AMuse(ヴァイオリン・アコーディオンデュオ)としてドイツ、ロシア、日本にて様々な音楽祭や演奏会に招待され出演する他、新作の初演も精力的に行っている。
2022年8月より北西ドイツ・フィッハーモニー管弦楽団第2コンサートミストレス。
動物好きだが猫アレルギー。

京都府京都市出身。12歳よりコントラバスを始める。京都市立芸術大学卒業、ドイツ・ヴュルツブルク音楽大学修士課程を首席で修了、同音楽大学国家演奏家資格課程在学中。
Rubato Strings主催 第2回 International Solo Competition 第2位受賞。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXIV『こうもり』、XV『カルメン』に参加。また、小澤征爾音楽塾塾生としてセイジ・オザワ松本フェスティバル2017に出演。国内外のマスタークラスを受講。
2022-23年ヘッセン州立歌劇場アカデミー生。これまでにJuvichan、大西裕二、吉田秀、黒川冬貴、文屋充徳の各氏に師事。
甘党で鉄道が大好き。犬派。最近の悩みは大型犬には懐かれるが、小型犬には警戒され吠えられること。
Twitter: @Kontrabass_Ren

夕暮れどきの散歩で撮ったケルン大聖堂

ミニチュア・シュнауザーの愛犬フランツ

京都鉄道博物館のC62型蒸気機関車

